

NEWS RELEASE

各位

2021年2月8日 株式会社IMAGICA EEX 代表取締役CEO兼CCO 諸石 治之 問合わせ先 取締役COO 早川 正 祐

press@eex.co.jp

リアルな恐竜の360度実写映像が、プラネタリウムに!

ドーム型映像コンテンツ「LOST ISLAND DINO-A-LIVE」 の上映実証実験を、プラネタリア TOKYOで2月21日(日)に実施 ~ 文化庁委託事業「文化芸術収益力強化事業」の一環 ~ 抽選で100名無料ご招待 2/14(日)24時応募〆切

株式会社IMAGICA EEX(イマジカ イークス 本社:東京都千代田区代表取締役CEO兼CCO 諸石治之、以下当社 URL https://eex.co.jp/) は、株式会社IMAGICA GROUP、株式会社ロボット(以下ROBOT)、コニカミノルタプラネタリウム株式会社(以下KMP)、株式会社ON-ART(以下オンアート)と共同で、文化庁委託事業「文化芸術収益力強化事業」の一環により、ドーム型映像コンテンツ「LOST ISLAND DINO-A-LIVE(ロストアイランドディノアライブ)」の上映実証実験を、コニカミノルタプラネタリア TOKYO(有楽町マリオン 9階)で、2/21(日)に実施いたします。

【「文化芸術収益力強化事業」NEXT VISION JAPAN 特設サイト https://eex.co.jp/bunka/】

プラネタリウムは日本国内だけで300館以上あるとされており、年間総観覧数は830万人以上※に上ります。近年、プラネタリウム映像のデジタル化が進んでおり、没入感の高い360度のスクリーンに高解像度のドーム型映像の上映が可能になっているため、音楽ライブやステージイベントの上映や、ライブビューイングなどの他の目的での活用が期待されています。

今回の実証実験ではここに着目し、リアルな恐竜が登場するライブショー「DINO-A-LIVE」を企画するオンアートの協力の元、IMAGICA GROUP、EEX、ロボットのクリエイティビティとテクノロジーを発揮し、最新8Kカメラでの撮影による4Kフル解像度のドーム型映像を制作することにより、360度の空間全体を包み込むドームビューイング映像コンテンツとして高い臨場感を実現いたします。

この実証実験を通して、新しい形のライブエンタテインメントの可能性を検証し、文化芸術収益力の強化・向上に貢献してまいります。当社グループは、映像を軸に新たなエンタテインメントの価値創出に挑戦し続け、これからも世界の人々に"驚きと感動"を与える映像コミュニケーショングループを目指してまいります。

尚、この上映をご観覧いただける方を抽選で100名募集いたします。詳細・応募は、以下の特設サイトをご覧ください。
【 詳細は特設サイト https://eex.co.jp/bunka/ 】

※2020年10月20日付日本プラネタリウム協議会発表資料による



(添付資料① 開催概要について)

開催概要

名称:文化庁委託事業「文化芸術収益力強化事業」NEXT VISION JAPAN

プラネタリウム型ドームビューイング「LOST ISLAND DINO-A-LIVE」

開催日: 2021年2月21日(日)

スケジュール: ①受付 13:10 13:20-14:00 ②受付 14:30 14:40-15:20 ③受付 15:50 16:00-16:40

④受付 17:10 17:20-18:00

会場: コニカミノルタプラネタリア TOKYO (東京都千代田区有楽町2丁目5-1 有楽町マリオン9階)

アクセス: JR 山手線「有楽町駅」中央口・銀座口より徒歩3分、東京メトロ有楽町線「有楽町駅」D7出口より徒歩3分

東京メトロ銀座線・日比谷線「銀座駅」C4 出口より徒歩1分

主催:文化庁、株式会社 IMAGICA GROUP

共催:コニカミノルタプラネタリウム株式会社

企画制作:株式会社 IMAGICA GROUP、株式会社 IMAGICA EEX、株式会社ロボット、株式会社 ON-ART

参加:公式サイトから①~④各回25名 計100名

上映方式:ディレイビューイング方式(録画)

【詳細は特設サイト https://eex.co.jp/bunka/ 】





(添付資料② 撮影の様子)



以上